退職手当金三千七百二十五円ヲ要求シ争議ニ入リタルカ当時小諸警察署長ニ於テ調停シ給料ハ全部之ヲ支払ヒ退職手当三千四百二十五円外ニ金百七十五円ヲ争議費用トシテ支付スルコトニテ解決ヲ見タリ。

争議解決後会社側ニ於テハ争議団中社民系ノ尖鋭分子九名ヲ除キ其ノ他ヲ再ヒ採用シテ従来ノ十四往復ヲ七往復ニ減シ滞納電力料金ハ重役ノ個人保証トナシ再送電ヲ受ケ七月十三日ヨリ営業ヲ開始シタルカ前記東鉄労働組合ハ指導者ヲ失ヒタル為解散シ従業員ハ穏健ナルモノノミトナリ、本年ニ入リテモ時々送電中止通告ヲ受ケ其ノ都度漸ク内入金トシテ一部納入シ辛シテ電力ノ供給ヲ受ケ一方従業員ト会社側ト申合セヲ為シ従業員ノ給料ハ定期ニ支払ヒ得